

2018

水とともに 7・8



特集 第42回 水の日・水の週間

水とともに

CONTENTS 2018

7 July

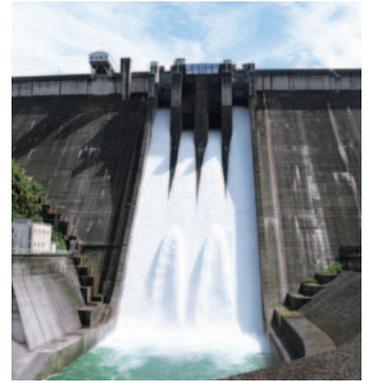
8 August

表紙写真

撮影場所：下久保ダム
(埼玉県児玉郡神川町、
群馬県藤岡市)

爽快な水音と共に、水門から勢いよく水が放流されたのは、下久保ダムの点検放流の様様。下久保ダムは、今年50周年を迎えました。

撮影者：本社 広報課職員



3

すい滴

水とともに素敵な未来へ

2018ミス日本「水の天使」 浦底 里沙

4

特集

第42回 水の日・水の週間

8

水機構NAVI

「建築」という仕事

12

ささえる力 Power

つなぐ力

～未来の自分と仲間のために～

本社 経営企画部 予算課 中田 貴志

14

水のひろば

千葉県水道局

歴史を物語る文化財施設と共に

16

トピックス

小石原川ダム

ダム本体の本格的な盛立を開始!

18

連載 気象キャスターが解説! 天気のみカタ

第12回 夏の空を見上げてみよう

気象キャスターネットワーク 菊池 真以

20

水機構ニュース

21

点検放流

確実に そして安全に

22

環 あらうんど

木曽川用水総合管理所 ヤギさん除草隊の効果検証結果 Part.2

23

平成30年度の寄附金事業

利根導水管理50周年支援寄附金募集のご案内



5



8



13



14

水とともに 素敵未来へ



皆様こんにちは。二〇一八ミス日本「水の天使」の浦底里沙と申します。私は鹿児島県出身で、いまは東京でモデルをしております。水はどこからきて、どこへ向かうのか？という水循環の基礎的な勉強からはじまった水の天使の活動は、日々多くのことを学んで発見と感動の連続です。そもそも私は水がとても大好きです。いつも驚かれますが、普段から一日二〜三ℓの水を飲んでおり、毎日湯船に浸かるのを楽しみに帰宅

新技術現場研修会にて



しています。もちろん私も毎日上下水道を利用しての一人、そして毎日綺麗で安全な水を安心して使えていることを当たり前に思っている一人でした。しかし水の天使の活動を通して、二十四時間三百六十五日、私達のライフラインを見えないところで支えて下さっている皆様が、想像以上の努力や苦勞を重ねていることを知りました。いま改めて、感謝の気持ちを込めて活動していきたいと感じています。そんな水業界に携わっている皆様は、いつもお仕事に情熱的でやる気に満ち溢れ、元気で明るい姿は本当にカッコイイと思っています。出演活動のときに、一人でも多くの水業界の皆様と直接お話を聴くことが、私のひそかな楽しみです。

私は、水の広報官という使命を頂いて以来、両親や友人など周りの方々にも、私なりに水の話をしております。「数十年を生きてる大人でも知らないことばかり。うきうき楽しく水の話をカッコイイ仕事と話すあなたの影響で、水のイメージが変わり、色々なことを見詰め直すきっかけになった」という言葉を貰ったときは本当に嬉しい気持ちになりました。五月には河川財団が主催する水教育プログラム「プロジェクトWET」の資格も取得しましたので、私たちが世代の若い人たちに、水業界のカッコイイ姿を、そして水循環の知識をしっかりと伝え、水と共に生きる素敵な未来になるように力を尽くしてまいります。私は新しい夢が生まれました。それは「世界中の水インフラに触れてみたい！学びつづけたい！」というものです。水“を”一生のテーマと捉え過ごしていきます。日々の学びの中で最近は「持続可能」という考え方が大事になると知りました。この持続可能と水をテーマに、出会う方やSNSなどを見てくださる方に発信し続けたいと思っています。水の天使として全力で活動して参ります。いつもあいがとさげもす*♡の気持ちを込めて。

※鹿児島弁で「いつも、ありがとう」



水の日・水の週間

～各地のイベント・施設見学会をご紹介します～

2018年 8月 August

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1 水の日	2	3 水の週間	4
5 水の週間	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

「水の日」・「水の週間」とは

「水の日」は、水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるため、今から40年前の昭和52年5月31日に閣議了解により設けられました。その後、平成26年に施行された水循環基本法により、国民の間に広く健全な水循環の重要性についての理解や関心を深める日として、8月1日を水の日とすることが法定化されたところです。

毎年8月1日を「水の日」、この日を初日とする一週間を「水の週間」として、講演会などの行事やポスターによる啓発が全国で行われます。今年も各地で水について楽しく学べるイベントやダムなどの施設見学会が予定されています。ここでは、中央行事、水資源機構が主催するイベントや施設見学会などの開催情報を一挙にご紹介します。

(イベント内容は都合により変更される場合があります。お出かけの際には問い合わせ先やホームページなどをご確認ください。)



中央行事

水を考えるつどい

8月1日(水) 14:00～

場所 イイノホール(東京都千代田区)

内容 主催者挨拶、全日本中学生水の作文コンクール表彰式、基調講演、パネルディスカッション など
※詳細は、順次「水の日・水の週間」ホームページでお知らせします。
<http://www.mizunohi.jp/>

主催 水循環政策本部、国土交通省、東京都、水の週間実行委員会

参加方法 ① 氏名(団体でお申込みの場合は連絡担当者の氏名)
② 電話番号
③ 職場・会社名(団体でお申込みの場合のみ記入)
④ 参加人数及び参加者全員の役職と氏名(団体でお申込みの場合のみ記入)
をご記入の上、7月20日(金)17時までにメールにてお申込みください。定員になり次第申込みを締め切ります。(申し込まれた方は、水の週間実行委員会事務局から返送するメールを印刷し、当日控えとして持参ください。)

参加申込及び連絡先 水の週間実行委員会事務局
〒330-6008 さいたま市中央区新都心11-2
電話:048-600-6513
メールアドレス: info@mizunohi.jp



水のワークショップ・展示会

8月14日(火)～8月16日(木) 10:00～17:00

場所 東京国際フォーラム(東京都千代田区)
※東京国際フォーラム主催の「丸の内キッズジャンボリー」のスペースの一部をお借りして開催します。

内容 幼児から中学生までの子どもとその保護者向けに、パネル展示やワークショップを行います。

主催 水循環政策本部、国土交通省、東京都、水の週間実行委員会

問い合わせ先 水の週間実行委員会事務局
電話:048-600-6513



※このページに掲載した写真はいずれも昨年度の模様です。

関連イベント

さいたま打ち水大作戦2018

日時 7月21日(土)(雨天時7月22日)
場所 コクーンシティ(埼玉県さいたま市)
内容 展示、打ち水、すずかぜコンサート 他
主催 さいたま市、埼玉県、さいたま市環境会議、パルク21埼玉、コクーンシティ
問合せ先 さいたま市環境創造政策課 TEL:048-829-1325

ぐんまウォーターフェア

日時 7月27日(金)~7月29日(日)
場所 ぐんまこどもの国児童会館(群馬県太田市)
内容 クイズラリー、パネル展示 他
主催 群馬県
問合せ先 群馬県 企画部 地域政策課 土地・水対策室 TEL:027-226-2366

利根川源流まつり

日時 7月29日(日)
場所 奈良俣ダム(群馬県利根郡みなかみ町)
内容 ステージイベント、地元料理の出店 他
主催 利根川源流まつり実行委員会
問合せ先 みなかみ町商工会 TEL:0278-62-1155

霞ヶ浦フェスタ2018

日時 8月5日(日) 9:30~15:00
場所 霞ヶ浦ふれあいランド(茨城県行方市)
内容 霞ヶ浦湖上観察、水質検査体験、パネル展示 他
主催 利根川下流総合管理所、行方市開発公社
問合せ先 利根川下流総合管理所 総務課 TEL:0299-79-3311

河口堰フェスタ2018

日時 8月5日(日) 9:30~15:00
場所 利根川河口堰管理所(千葉県香取郡東庄町)
内容 職員ガイド付き施設見学会 他
主催 利根川河口堰管理所
問合せ先 利根川河口堰管理所 TEL:0478-86-0477

第23回サマーキャンプ in KISOGAWA

日時 8月14日(火)~8月16日(木)
場所 こだまの森キャンプ場、味噌川ダム周辺他(長野県木曾郡木祖村)
内容 日進市・名古屋市・木祖村の子供達による上下流交流キャンプ
主催 上下流のふれあいを推進する会(長野県木祖村・愛知県日進市・味噌川ダム管理所)
問合せ先 味噌川ダム管理所 TEL:0264-36-3111

第8回いなべ市Eポート大会

日時 8月25日(土) **要事前申込**
場所 中里ダム又は員弁大池(三重県いなべ市)
内容 10人1チームによるボート競漕
主催 いなべ市Eポート交流大会実行委員会
問合せ先 いなべ市Eポート交流大会実行委員会事務局 TEL:0594-78-3521

第12回流木ペインティング大会

日時 8月5日(日) **要事前申込**
場所 知明湖キャンプ場(兵庫県川西市)
内容 流木を素材に思い思いにペインティングを。終了後は会場周辺の清掃作業も。
主催 一庫ダム水源地域ビジョン推進協議会
問合せ先 一庫ダム管理所 TEL:072-794-6671

比奈知ダムライトアップ

日時 8月13日(月)~8月15日(水) 19:30~21:30
場所 比奈知ダム(三重県名張市)
内容 ダムライトアップ
主催 比奈知ダム管理所
問合せ先 比奈知ダム管理所 TEL:0595-68-7111

吉野川フェスティバル2018

日時 7月27日(金)~7月29日(日) 10:00~22:00
場所 吉野川橋南岸河川敷広場(徳島県徳島市)
内容 パネル展示、間伐材コースター絵付け 他
主催 吉野川フェスティバル実行委員会
問合せ先 吉野川フェスティバル実行委員会 TEL:090-3783-2084

まちかど・水・キャンペーン in 高知

日時 8月2日(木) 10:00~16:00
場所 イオンモール高知1F セントラルコート(高知県高知市)
内容 パネル展示、間伐材コースター絵付け
主催 高知県、高知市上下水道局、四国電力(株)、水資源機構
問合せ先 水資源機構吉野川本部 企画調整課 TEL:087-835-6600

湖水まつり

日時 8月4日(土) 17:00~20:30
場所 てらの湖畔公園(愛媛県四国中央市)
内容 バザー、カラオケ大会、演舞、花火大会 他
主催 四国中央市湖水祭り実行委員会
問合せ先 四国中央市水道局 水道総務課 TEL:0896-28-6452

水辺の納涼祭

日時 8月5日(日)
場所 香川用水記念公園(香川県三豊市)
内容 パネル展示、間伐材コースター絵付け
主催 香川用水記念公園水辺の納涼祭実行委員会
問合せ先 香川用水記念公園 TEL:0875-67-3760



普段は入ることができないダム内部などを見学できるチャンスです!

施設見学会

予定が変更となる場合や、予約が必要なものもありますので、事前に問合せ先やホームページ等でご確認のうえお越し下さい。

奈良俣ダム ならまた湖巡視体験、ダム内部探検
日時 7月29日(日) 10:00~15:00
所在地 群馬県利根郡みなかみ町
主催 沼田総合管理所
問合せ先 沼田総合管理所 総務課 TEL:0278-24-5711

浦山ダム ダム内部見学、スタンプラリー 他
日時 8月5日(日) 10:00~16:00
所在地 埼玉県秩父市
主催 荒川ダム総合管理所
問合せ先 荒川ダム総合管理所 総務課 TEL:0494-23-1431

草木湖まつりダム探訪 ダム内部見学
日時 8月15日(水) 14:30~16:30
所在地 群馬県みどり市
主催 草木ダム管理所
問合せ先 草木ダム管理所 総務グループ TEL:0277-97-2131

「水の日」徳山ダム特別見学会 ダム内部見学
日時 8月1日(水) 10:00~15:00
所在地 岐阜県揖斐郡揖斐川町
主催 徳山ダム管理所
問合せ先 徳山ダム管理所 総務課 TEL:0585-52-2910

愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて(上下流交流会) ダム内部見学、ダム湖面巡視体験、木工教室、記念植樹
日時 8月7日(火) 11:00~14:30
所在地 長野県木曾郡木曾町
主催 愛知用水利水者連絡協議会、愛知用水総合管理所
問合せ先 愛知用水総合管理所 総務課 TEL:0561-39-5460

布目ダム施設見学会 普段は入ることができないダム内部見学 他
日時 7月22日(日) 10:00~15:00
所在地 奈良県奈良市
主催 布目ダム管理所
問合せ先 布目ダム管理所 TEL:0742-94-0231

青蓮寺ダム施設見学会 管理用モノレールによるダム点検体験 **要事前申込**
日時 7月24日(火)~8月30日(木) 10:00~11:30
所在地 三重県名張市
主催 青蓮寺ダム管理所
問合せ先 青蓮寺ダム管理所 TEL:0595-63-1289

宇陀川浄化センター ダム内部見学、水質実験(バックテスト) 他
日時 8月7日(火) 9:30~17:00
所在地 宇陀川浄化センター(奈良県宇陀市)
主催 奈良県地域政策課、水資源機構関西・吉野川支社
問合せ先 奈良県地域政策課 TEL:0742-27-8489
 水資源機構 関西・吉野川支社 TEL:06-6763-5182

室生ダム 室生ダム(奈良県宇陀市)
布目ダム 布目ダム(奈良県奈良市)
主催 奈良県地域政策課、水資源機構関西・吉野川支社
問合せ先 奈良県地域政策課 TEL:0742-27-8489
 水資源機構 関西・吉野川支社 TEL:06-6763-5182

夏でもひんやり!一庫ダム内部見学&説明会 最寄り駅からのウォーキングの後、ダム内部見学 **要事前申込**
日時 8月25日(土) 10:00~13:00
所在地 兵庫県川西市
主催 能勢電鉄(株)、一庫ダム管理所
問合せ先 能勢電鉄(株)鉄道営業課 TEL:072-792-7716

湖水まつりの一行事として開催 **要事前申込**
富郷ダム ダム内部見学、四国初のダム点検放流、パネル展示 他
日時 8月4日(土) 17:00~20:30
所在地 愛媛県四国中央市
主催 富郷ダム管理所
問合せ先 富郷ダム管理所 TEL:0896-22-0302

早明浦ダム施設見学会 (やまびこカーニバルの一行事として開催)
早明浦ダム ダム内部見学、パネル展示 他
日時 8月5日(日) 9:00~11:00
所在地 高知県土佐郡土佐町
主催 早明浦ダム・高知分水管理所
問合せ先 早明浦ダム・高知分水管理所 TEL:0887-82-0485

小石原川ダム工事現場見学会 **要事前申込**
小石原川ダム ダム工事現場見学、大型重機見学 他
日時 8月5日(日) 10:00~14:00
所在地 福岡県朝倉市
主催 朝倉総合事業所
問合せ先 朝倉総合事業所 総務課 TEL:0946-25-1100

寺内ダム施設見学会 ダム内部見学、ダム湖面巡視体験 他
寺内ダム **日時** 8月5日(日) 9:00~14:00
所在地 福岡県朝倉市
主催 朝倉総合事業所 寺内ダム管理所
問合せ先 朝倉総合事業所 寺内ダム管理所 TEL:0946-22-6713

江川ダム施設見学会 ダム内部見学、パネル展示
江川ダム **日時** 8月5日(日) 9:30~14:00
所在地 福岡県朝倉市
主催 両筑平野用水管理所
問合せ先 両筑平野用水管理所 総務班 TEL:0946-25-0113

「建築」という仕事



施設を維持管理する
管理所

「建築の仕事」は、水資源開発施設に係わる建築物の計画、設計、積算・工事発注、工事監理を行い、完成後は修繕や改修などの保全業務により、建築物を適切な状態に保つことが仕事です。

設計段階では、ダムや水路施設に必要な条件を元に、建設地の地域性、特色を考慮し、景観に配慮した設計を行います。もちろんそこには耐久性や経済性などの社会的な要請に伴う条件も織り込まれます。

「人と設備を守ること」



ダムを管理する事務所の新築現場



ダムからの放流を
制御する機械の上屋

ダムや水路を管理する建築物に求められる機能は、水の安定供給を支えるため、日常的な安全性や利便性はもとより、災害発生時であっても格納される設備機器やそれを操作する人命を確実に守ることであります。

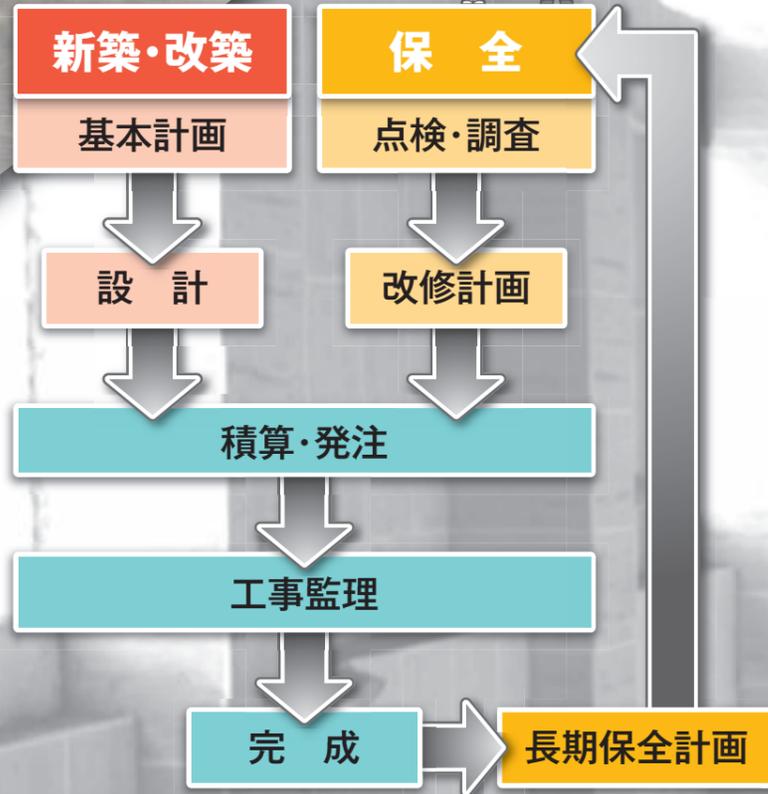
水資源機構は現在、約1,800棟の建築物を有していますが、ひとそれぞれ違うように建築物もそれぞれ違います。そこに入る人や設備の要望を聴きひとつひとつの建築物にあった設計、改修を行います。

それが私たち建築職の仕事です。



水路施設へ水を送る揚水機場

建築の仕事



設計図書作成

CADにより工事発注図を作成し、積算システムを用いて工事費の算出を行います。



工事監理

工事監督員として施工の各段階で設計図書と照合し、設計図書のとおり実施されているか確認します。



OJT

先輩から後輩へ判りやすく指導することで、技術力の向上・継承に努めています。



打合せ

受注者や関係部署と打合せを行い、詳細を検討することでより良い建築物を完成させます。



建築担当者会議

建築職の情報・意見交換の場として定期的に行われ、活発な議論を交わします。



建築物の保全

長期保全計画により定期点検を行い、必要に応じて補修や改修を行うことで長寿命化を図ります。



景観設計

建物ごとに地域の特色に応じた設計を行います。デザインをはじめ、外装の色など各方面の意見を聞きながら決定します。

くしだ ひょう
櫛田 彪佑
平成 29 年入社
朝倉総合事業所



私は今、建設中のダム現場で管理棟をはじめとする建築物の設計業務や監督業務を行っています。少しずつ建物が出来上がっていく現場に携われることで、とても充実した日々を送っています。「人」が使うことを意識して、丁寧な仕事を心掛けたいです。

かどた ゆか
門田 優花
平成 30 年入社
本社設備保全室



設計や積算、工事監督、保全など一連の業務を経験出来るのが機構の建築職の魅力だと思います。現在携わる耐震改修業務を通して、災害に強い建物にすることで、施設の機能維持が図られ水の安定供給に貢献できれば良いと考えています。

やまだ さとし
山田 聖
平成 30 年入社
関西支社



まだ、入社して数ヶ月ですが、貴重な社会インフラでもある水資源事業に関わることができ、ダムや水路関係の建築物の企画から維持管理まで一貫して長期的に携われることに魅力を感じています。現在はCADにて発注図面の作成や積算等の勉強中です。



工事現場

ICT技術の活用

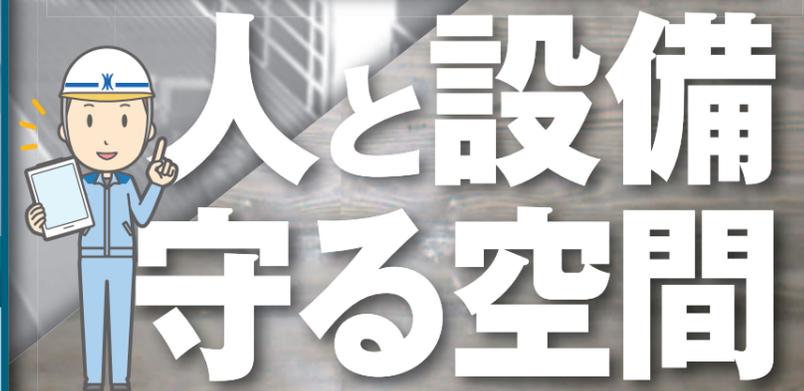
通信ネットワークを活用して、離れた現場の映像をリアルタイムで共有し、現場職員への技術支援を行います。



本社



支社



ささえる力 Power

「ささえる力 Power」は、情熱と誇りをもって働く「人」にスポットをあて水資源機構の仕事を紹介するコーナーです。



つなぐ力 ～未来の自分と仲間のために～

本社 経営企画部 予算課

中田 貴志
Nakata Takashi

平成10年水資源開発公団(現 水資源機構)入社。人事、経理、契約、用地など多岐にわたる業務に従事。中でも、給与業務6年、経理業務9年とお金に関わる仕事を多く経験してきた。平成29年4月より現職。

直感を頼りて

宮城県仙台市出身の中田。高校卒業を控え、家を出て県外で働きたいと思いつつも、将来何がしたいのか分からなかったと言う。「漠然と求人票を見ているとき、ふと目に留まったのが水資源開発公団(現 水資源機構)でした。」と当時を振り返る。「聞いたこともない会社名でしたが、ダムや水路の建設や管理といった他の求人にはない仕事内容に直感的に「面白そう」と思いましたね。」水資源機構の施設は関東より北には無い。仙台市出身で、施設を見たことも無いかつての中田青年の目に魅力的な何かがあったのだろうか。

入社を考える上で、転勤があることに對して、家族が転勤族ということもあつて抵抗は無かった。「父から、転勤はいろんな経験が出来るからいいぞ」と昔から薦められていたんです。実際、いろんな経験や、いろんな人に出会えて充実しています。入社当初の自分に、「選んで良かったな」と言いたいですね。」と照れくさそうに語ってくれた。

未来への足跡

現在予算課で手がけている予算作成に関する業務も、お金に関わる仕事ではあるが、これまで現場事務所で経験してきた経理業務と全く異なると話す。「現場事務所の経理業務は、事務所が所管する事業の実施のために措置された当年度の予算の中で、収入や支出を適正に管理する仕事です。一方、現在の予算課での業務は、機構の各事務所が所管する全ての建設事業や管理業務を進めるために必要な翌年度の予算を、関係省庁と連携・調整しながら作成していく仕事です。この予算が無ければ、各事業所が建設事業や管理業務を進めることができません。」



し、作業データを残しています。自分の作業効率はもちろん、後任の仕事も楽になると思うんですよ。」後任に対する細やかな気配りを忘れないところから、中田の仕事に對



う。「とにかく一通りやってみるようになっています。その上で大切なことは、その業務が、どのようなルールに基づいてやるべきものなのかを理解することだと思っています。」以前も同じやり方だった

のでやっていますという説明では説得力に欠けますよね。理解するのは大変かもしれませんが、必ず後から生きてきます!と、力強く語ってくれた。初めての仕事に對しても真摯に向き合い、一步一步確実に理想へ近づく中田の姿があつた。



踏み出す

入社から二十年を振り返ると、給与、経理、予算とお金に関わる仕事が多かつた中田。お金に関することは俺に聞け!といったスペシャリストを目指すのだろうと予想しつつ、将来像を尋ねてみた。「もつというんな業務を経験して、何でも出来る職員になりたいです。」その答えは予想外だった。「広くいろんなことを経験して、業務を理解していれば、どこに行っても役立ちますし、自分の不安も少ないと思うので。」中田の向上心はまだまだ続く。いろんな業務を経験するとき、最初は誰しも分からないことが多く四苦八苦するだろう。そんな時に心がけていることがあると言



水資源機構の予算は国からの交付金※1・補助金※2と利水者の皆さまからの負担金などで構成されている。翌年度の建設事業や管理業務に必要な額を取りまとめ、関係省庁に對して概算要求を行う。概算要求時は、関係省庁に要求内容についての説明を行う必要がある。その際には遵守しなければならない多くの関係法令を知っておく必要がある。「関係法令については、知っている当然」として話が進められたり、その法令を絡めた質問を受けたり…。最初は話についていけないこともありましたが、最初は話についていくために、分からないことを事前に調べておくなどの準備が欠かせないという。

さらに、業務の効率を上げるための工夫も欠かさない。「自分が作成する資料データにコメント機能などを使って、元となる数字の出典などのメモを残すようにしています。同様の資料を次回作成する時に、この数字は何を参考にしたんだっけ?と何度も調べる時間って無駄じゃないですか。それと、自分の後任には予算課業務の未経験者が来ることを想定

趣味はDIY(日曜大工)と話す中田。欲しいものがあると、まずは「作れるんじゃないか?」と考えるそう。木材を使って、奥さんの要望に合うテーブルや棚を作るほか、ミシンを使って子供の手提げバックやシューズ入れも作るという多彩ぶり。



自宅の壁紙をリメイク。まるでお店のような仕上がり。

歴史を物語る文化財施設と共に 千葉県水道局

千葉県水道局の概要

千葉県水道局（以下当局という）は、上水道事業、工業用水道事業の2部門を有し、上水道事業は昭和11年に給水を開始して以来80年以上が経ちました。現在、給水区域は11市にまたがり、

約300万人のお客様に安全でおいしい水道水を供給しています。

上水道の浄水場には、利根川及び印旛沼を水源とする柏井浄水場、利根川を水源とする北総浄水場、江戸川を水源とする栗山浄水場・ちば野菊の里浄水場及び養老川水系高滝ダムを水源とする福増浄水場があります。



千葉県水道局
マスコットキャラクター
ポタリちゃん

登録有形文化財(建造物)への登録

昨年度、当局創設期の昭和12年に建設された栗山配水塔及び千葉分場1号配水池が、国の登録有形文化財(建造物)として登録され、既に登録済みの千葉高架水槽と併せて当局保有の文化財施設数は3つとなりました。またこれらの施設は、土木学会選奨土木遺産にも認定されています。

栗山配水塔

栗山配水塔は、県営水道創設事業の中で、「千葉県水道事務所江戸川水源工場(旧古ヶ崎浄水場)」の付帯施設として現在の松戸市栗山に建設されました。

給水開始初期においては、塔の水圧を利用し当時の浦安町をはじめ、千葉市の一部まで広範囲に及び配水をしていました。

その後、昭和30年代の第一次拡張事業により栗山浄水場が完成した後は、同浄水場の管理となり、現在に至っています。

施設の概要は、高さ31.9m、有効水深20m、内径15m、貯水容量3,534m³、建物の特徴として円筒形の配水塔でドーム状の屋根の塔頂部に4本柱の通気口を有しています。

また、太平洋戦争中の昭和18年頃に、攻撃の標的とされないように塔全体を黒ペンキで塗って戦禍を逃れたとの逸話が伝わっています。



栗山配水塔

その後、数回にわたる補修や塗装を行いました。現在も松戸市、市川市、船橋市一帯への配水を担っています。

80年間現役として稼働し続け、建設当時の姿を原形のままと保っていることから「再現することが容易でないもの」として評価され、登録有形文化財に登録されました。

千葉高架水槽と千葉分場1号配水池

千葉高架水槽と千葉分場1号配水池は、同じく県営水道創設事業の中で、「千葉県水道事務所千葉水源工場(現：誉田給水場千葉分場)」の付帯施設として現在の千葉市中央区矢作町に建設されました。

千葉高架水槽の施設概要は、高さ30m、内径11m、貯水容量475m³、建物の特徴として全国でも稀な正12角形構造の高架水槽でバルコニー下部の装飾、建設当時世界的に流行したアール・デコ様式など、特徴的なデザインです。

千葉分場1号配水池の施設概要は、有効水深4.3m、内径29m、有効容量2,770m³、建物の特徴としてほぼ円形の配水池でアール・デコ風の階段や中央塔で飾られています。

両施設とも千葉市内の配水を担う重要な施設として、現在も稼働しています。

千葉高架水槽は「築後50年を経過した建造物で、国土の歴史的景観に寄与しているもの」として、また千葉分場1号配水池はおよそ80年前からその姿を変えず、当時では珍しい梁・柱式鉄筋コ



千葉高架水槽



千葉分場1号配水池

ンクリート造のほぼ円形構造など、その建設技術が「再現することが容易でないもの」として評価され登録有形文化財に登録されました。

保存と活用

栗山配水塔、千葉高架水槽及び千葉分場1号配水池は、現在も使用している水道施設のため普段は公開していませんが、登録有形文化財に登録されたことを記念し、平成30年2月4日に記念イベントを実施し、栗山及び千葉の両会場を併せて1,000人弱という多数のお客様にご来場いただきました。

また、毎年春に桜の季節の見学会と称し、一般公開日を設けており、こちらについても例年多数の来場者を迎え好評を得ています。

これらの施設は、戦前から県営水道とともに80年歩み続け、工夫されたデザインや建設当時の原形をほぼ保っていることなど、先人の高い技術力に敬意を表し、水道局の歴史を物語る財産としてふさわしいと考えています。

今後もこの技術の結晶と言える施設を、当局の歴史を伝える貴重な遺産として、また、お客様においしい水を安定して送り続けるシンボル施設として、維持管理・運用し、後世に残しつつ、安心・安全な水の給水を実施していきます。

Topics 小石原川ダム

ダム本体の本格的な盛立を開始!



小石原川ダムは、福岡県朝倉市、同県東峰村に建設中のダムです。

平成30年5月12日(土)、ダム本体の本格的な盛立※を迎えるに当たり、「早期完成」と「工事の安全」を祈念して、定礎式(詳細は次ページ)を開催し、牧野たかお国土交通副大臣、小川洋福岡県知事、山口祥義佐賀県知事、林裕二朝倉市長、澁谷博昭東峰村長をはじめ、地元選出の国会議員の皆様、福岡県議会議員の皆様、地元の小中学生の皆様、地元関係者の皆様など約300名の方々に参加頂きました。

式典では、牧野副大臣や山田勇喜水没者対策協議会長をはじめ多くの皆様からご祝辞をいただいた他、朝倉市の秋月小学校や秋月中学校の生徒の皆様、東峰村の東峰学園の生徒の皆様には、朝倉市の指定無形文化財である光月流太鼓の演奏、礎石への揮毫、メッセージを記した石の埋納などにご参加いただきました。

自動運転化された建設機械による盛立材の運搬や敷均しなども披露され、厳かでありつつも、和やかなものとなりました。

水資源機構は、小石原川ダムの完成に向けて着実に事業を進め、完成後は江川ダム、寺内ダムとの連携により、流域の皆様へ安全で快適な生活をお届けできるよう取り組んで参ります。

※土や岩石を使って、ダム本体を造ること。



安全 + 第一



1 礎石搬入

ダムの土台(礎)となる礎石を朝倉総合事業所ダム工事課長を先頭に職員とダム本体施工業者による搬入隊が搬入しました。木遣り(唄)に合わせて確実に礎石を運びました。



2 鎮定の儀

礎石の四隅にコア土(ダム本体の中心部に使われる、水を通しにくい粘土質の土)を入れ、礎石を鎮め定めました。



3 齋鍔の儀

礎石の四隅に入れられたコア土を清められた鍔で敷き均しました。



4 齋槌の儀

木槌で礎石を叩いてしっかりと納めました。



5 埋納の儀

地元の小中学生がメッセージを記したメモリアルストーンを礎石の周りに置いた後、ダム本体施工業者の自動運転化された建設機械により、礎石は堤体に埋められました。

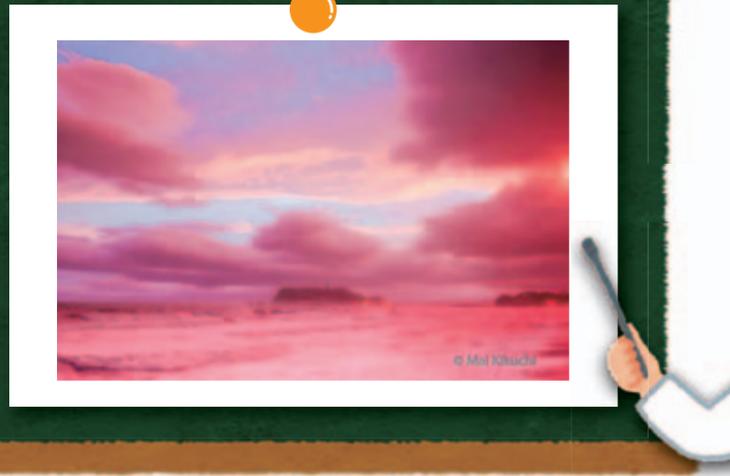


6 くす玉開披



気象キャスターが解説!
天気のみかた

連載 第12回 夏の空を
見上げてみよう
気象キャスターネットワーク



「今日はどんな雲が出ていましたか？」気象キャスターネットワークの夏休みのイベントで、子供達に最初によく聞く質問です。子供達は「丸い雲が出てた」とか「大きな雲を見た」とか、すぐに元気に答えてくれます。一方で、一緒にいるお父さんやお母さん達は、「うーん、晴れていたのは覚えているのですが…」といった回答が多く、大人になると、空をじっくりと見上げる機会は少なくなりますよね。でも、頻繁に空を見れば、気象予報士でなくても天気を予想することができますし、思いがけず、とびきり美しい空の景色に出会うこともできます。たまには、ゆっくりと空を観察してみませんか。夏休みの宿題に困っている小中学生のみなさんは、空の観察日記にチャレンジしてみるのも、面白いかもしれません。

空を見て、天気の急変を予想しよう

夏の雲の代表と言えば、入道雲(積乱雲)です。夏の風景画には、必ずといっていいほど描かれていて、私も子供の頃は、もくもくとした大きな姿がカッコイイなあとよく思っていました。でも、入道雲の下では、激しい雨が降ることがあり、天気の急変に気をつけなくてはなりません。入道雲は、地上からおよそ13kmの高さにも成長して、中にはたっぷりの水分を含んでいます。それが雨となって一気に降り、雷を伴うこともあります。よく晴れた夏の夕方、急に雨がざーっと降ることがありますね。この夕立も入道雲の下で起きるものです。



左の写真は入道雲が成長していく様子です。大きな雲があると思っていたら、あっという間に縦や横に広がり、20分ほどで雷雨になるほどの大きな入道雲になりました。入道雲の成長は速いので、晴れていても注意が必要です。

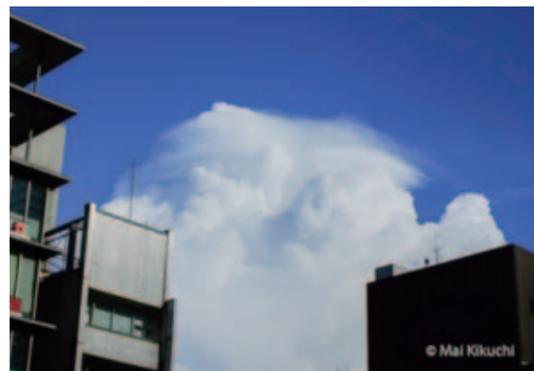
そして、特に気をつけたのが、かなとこ雲や頭巾雲です。入道雲は上へ上へと成長していきますが、も

うそれ以上、上に成長できないほどの高さになると、こんどは次第に横へと伸びていきます。かなとこ雲という、金属などを加工する道具に似ていることから、かなとこ雲と呼ばれるようになりました。

また、入道雲の対流が活発になっているとき、上の部分が頭巾のように丸くなることがあります。



かなとこ雲

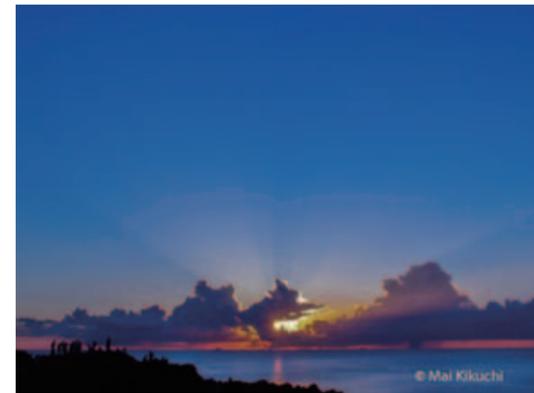


頭巾雲

夏休みのレジャーは、近くに入道雲がないか、かなとこ雲や頭巾雲になっていないか、こまめに空の様子を確認して下さい。危険を感じたら、雷雨だけでなく、雹が降ったり、竜巻が発生したりすることもあるので、時には早めにレジャーを切り上げて、頑丈な建物の中に避難することも大切です。川の下流にいるときは、上流の方もチェックです。入道雲が上流で雨を降らせると、下流で晴れていても、川の水が一気に増える恐れがあります。

空を楽しもう

夏はダイナミックな夕空に出会えるチャンスです。湿気たっぷりの空が、驚くほど真っ赤に染まることがあります。また、入道雲が夕陽を遮ると、放射状の光の線が空に伸びます。薄明光線という現象です。海など、空が広く見える場所で観察するのがオススメです。



薄明光線

夕陽が沈んだら、こんどはブルーモーメントの時間がやってきます。真っ暗になる前に、空の色が一層、青く輝く瞬間があります。このブルーモーメント



ブルーモーメントの空

の空が見られる時間が、夏は比較的長くなります。写真は、見上げた空を180°写る魚眼レンズを使って撮影したものです。

そして、少し先になりますが、夏の終わり頃に秋の気配を、空に感じることができます。秋のうろこ雲やひつじ雲、刷毛で描いたような雲は、空高いところに現れます。夏の入道雲と、秋の雲が一緒に出ている空を「ゆきあいの空」と言います。ぜひ、夏と秋の季節がゆきあう頃になったら、見つけてみて下さい。写真は、飛行機の上からと、富士山の中腹から撮ったものです。高いところから、ゆきあいの空を見るのも面白いですよ。



飛行機から撮影



富士山中腹から撮影

菊池 真以

Profile

NHK 気象キャスター。
気象予報士、防災士。
茨城県出身。
龍ヶ崎市ふるさと大使。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。
大学在学中にウェザーニュースお天気キャスターに。民放やNHK大阪放送局をへて、2015年4月からNHK東京の気象キャスターを務める。趣味は写真撮影で、2016年に「空の写真展IRODORI」、2017年「めぐる季節」開催。著書に「12ヶ月のお天気図鑑」など。



「環境 人づくり企業大賞 2017」 奨励賞を受賞

5月21日、水資源機構は、環境省などが主催する「環境 人づくり企業大賞 2017」の奨励賞を受賞しました。この賞は地球環境と調和した企業経営の実現のため、社員育成に優良な取組を行う企業を表彰するもので、独自の環境マネジメントシステム (W-EMS) により、各事業所で開催される環境学習会や職員向けの特別研修の内容が高度で充実していることが評価されました。

なお、同賞については昨年度に続き、2年連続の受賞となります。



淀川 水系

●一庫ダム管理所 (兵庫県)
幻のダムカレー!?

みなさんご存知ですか? 一庫ダムがある川西市の市役所地下食堂「Kitchen K's」さんに、木曜日にだけ数量限定で一庫ダムチキンカレーが販売されています。ご飯の中央にあるカレーソースと野菜は水源地の湖と豊かな里山を表現しています。

こだわり抜いた8種類のピリ辛スパイスと、たまねぎの甘みのコラボをぜひ堪能ください!



Kitchen K's (川西市役所 地下1階・食堂)
兵庫県川西市中央町12番1号 (一庫ダムから車で30分ほど)
営業時間 ランチ 11時~14時30分 (土日祝休)

水防 演習

水防演習で実動訓練!

5月19日、千葉県印旛郡栄町で水防関係機関の参加のもと「第67回利根川水系連合・総合水防演習」が行われました。水資源機構は国土交通省 TEC-FORCE 部隊とともに排水ポンプ車による氾濫水排除訓練で、利根川の水を氾濫水に見立て、機材設置から運転までの一連の作業を行い、実際の災害に備えて操作手順などを確認しました。

また、展示コーナーでは水資源機構ブースに当機構の災害対応や事業に関するパネルを展示し、在京大使館など国際機関の方々や、地元小学生などブースに訪れた多くの皆さんに当機構の取り組みを紹介しました。



開会式に整列する水資源機構
緊急災害対策支援隊



海外の方も多勢来られました

木曽川 水系

●愛知用水総合管理所 (愛知県)
愛知池でインターハイ開催!

平成30年7月30日(月)から8月2日(木)まで、愛知用水の東郷調整池(愛知池)を会場として、インターハイのボート競技が開催されます。

競技のコースは、地元「水と緑とボートのまち」東郷町によって整備されています。愛知池は、水がきれいで、水面が穏やかなことから、スタートからゴール地点まで一望できる全国的にも条件が良いコースです。

高校生最大のスポーツの祭典が盛大に行われ、素晴らしい大会になることを期待しています。



ウイニング
©インターハイ

とうごうちょうせい
ち

<https://www.koukousoutai.com/2018soutai/>



点

検

放

確実に そして安全に

流

これから迎える台風の季節。

水資源機構では、非常用洪水吐きゲート※の機能を点検するための放流を行い、確実に、そして安全に操作出来ることを確認しました。今回は、関東の4ダム(矢木沢ダム、奈良俣ダム、滝沢ダム、下久保ダム)についてご紹介します。



① 矢木沢ダム

点検日:平成30年5月13日(日)
放流量:毎秒30立方メートル
前回の点検:平成29年

② 奈良俣ダム

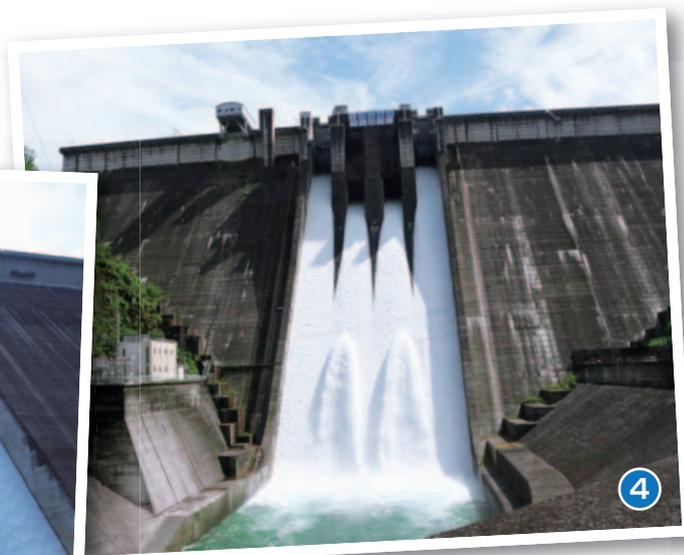
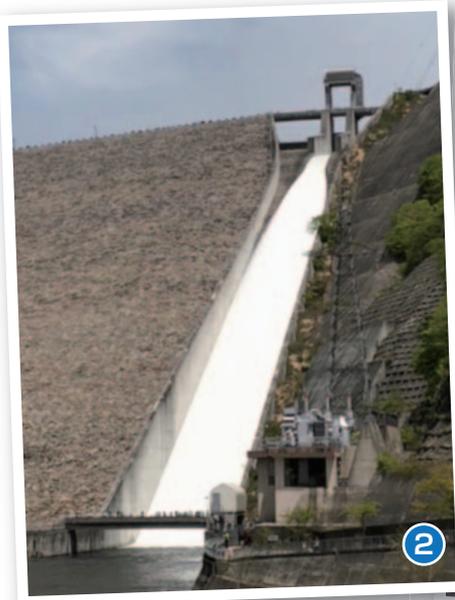
点検日:平成30年5月12日(土)
放流量:毎秒10立方メートル
前回の点検:平成29年

③ 滝沢ダム

点検日:平成30年5月27日(日)
放流量:毎秒10立方メートル
前回の点検:平成26年

④ 下久保ダム

点検日:平成30年6月24日(日)
放流量:毎秒12立方メートル
前回の点検:平成27年



※非常用洪水吐きゲート

計画規模を超える洪水の流入によりダムが満水位に近づいたとき、ダムから越流しないように水位を調節するためのゲートです。

木曾川用水総合管理所 「ヤギさん除草隊の

Part.2 効果検証結果」 のりめん 調整池堤体法面の除草作業



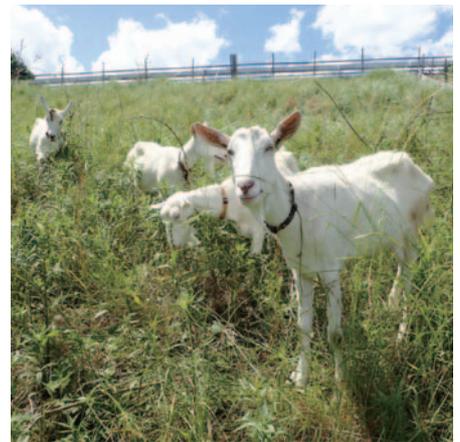
このコーナーでは、水資源機構の環境保全の取り組みを紹介します。

「ヤギさん除草隊」とは

「ヤギさん除草隊」は、岐阜県美濃加茂市の緑地の維持管理をきっかけに結成されました。美濃加茂市では、里山千年構想の一環として、平成二十五年度よりヤギを放牧することで雑草等を除去し、かつ里山にふさわしい環境および景観を創出(里山再生)することを目的とした産官学連携※1による共同研究が進められています。

近年、水資源機構(以下「機構」という。)が発注する除草工事は、労働者の減少や高齢化により、受注業者の確保が難しい状況となっていることから、平成二十八年度から機構も「ヤギさん除草隊」の取り組みに参画し、ヤギの除草による公共施設等の維持管理について、その有効性及び経済性の検証を目的として、実証実験を進めています。

※1(株)FRUSIC ヤギを飼育管理している農業生産法人、美濃加茂市、岐阜大学



堤体の雑草をはむヤギ

ヤギ除草の実証実験

ヤギ除草による効果検証を行うため、美濃加茂市にある機構が管理する蜂屋調整池と上飯田調整池(共にアースダム)をフィールドに実証実験を行いました。実験方法は、調整池堤体下流法面をヤギの除草ヤードと肩掛式草刈機ヤードに分割し、植生の変化や除草費用の経済性について比較検証するものです。比較検証結果の概要は左表のとおりです。

項目	検証結果(肩掛式草刈機との比較)
機能・景観	除草後の残存草量が多くムラができる。機構が行う調整池の安全点検に支障なし。特に景観への配慮が必要な場合は、草刈機による補助刈りが必要となる。
環境保全	二酸化炭素の排出が削減され、エンジン音が全くなくなる。ただし、排泄物とその臭気に注意を要する。
経済性	肩掛式草刈機による除草作業は、「草刈り・集草・運搬・処分」から構成されるが、ヤギ除草では、その全てを必要としない。ヤギ自体が一つのパッケージとなっており、コスト面でも有利となる。ただし、放牧用の柵などの仮設備が必要となる。
安全性	急斜面でも除草が可能。肩掛式草刈機では、労働災害発生の可能性がある。

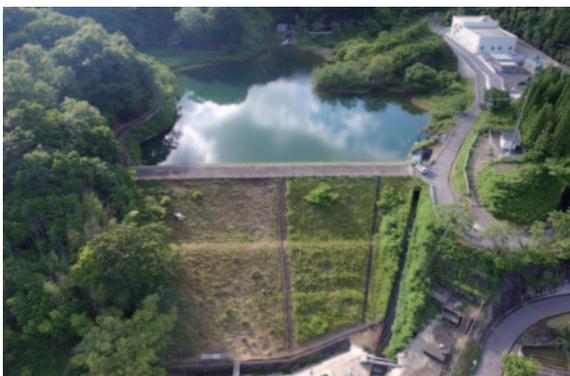
ヤギ除草の今後の取り組み

ヤギ除草の実証実験の結果、施設の維持管理面から、その有効性が確認されました。また、経済性についても、特に景観の

きれいさを求めなければ、ヤギの除草の方が肩掛式草刈機による除草よりも安価となることがわかりました。

今後、労働人口の減少や高齢化社会を迎える中において、労働力の不足を補うヤギ除草は大きな可能性をもっています。また、ヤギが雑草をはむ姿は愛らしく、地域の方々に癒しの場を提供できるものと考えています。

今年も、六月から十月頃迄の間に蜂屋調整池と上飯田調整池において「ヤギさん除草隊」の出勤による除草作業を行います。出勤日は水資源機構木曾川用水総合管理所のホームページ「うるおい木曾」でご紹介します。



上飯田調整池のヤギ除草の状況
堤体の左側：ヤギによる除草
右側：除草前(肩掛式草刈機ヤード)

<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/index.html>

ともにつくる「水がささえる豊かな社会」

独立行政法人水資源機構

利根導水管理 50周年支援寄附金募集のご案内



趣 旨

群馬・埼玉・東京に都市用水を供給し首都圏の生活基盤や経済活動を支え、利根川中流域の農業用水の安定供給と近代化に寄与してきた利根導水事業が管理開始50周年の節目を迎えました。多くの方に利根導水路（利根大堰）を訪れていただき、その役割について理解を深めていただくため、皆様からの寄附金により広報の充実を図ることを目的とした施設整備を行います。

寄附金の募集概要

寄附金の使途 たくさんの皆様においでいただけるよう、利根大堰周辺の環境整備に活用します。

寄附金募集額 一口 3,000円

募 集 期 間 平成30年7月2日(月)～平成30年12月25日(火)
水資源機構ホームページ「寄附金募集」バナーからダウンロードしていただいた申出書に必要事項をご記入の上、以下の送付先にお送りください。

申出書の送付先

- ① 郵送の場合 〒330-6008 埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2
独立行政法人水資源機構 経営企画部 企画課 寄附担当 宛
- ② メールの場合 water_koho@water.go.jp
- ③ FAXの場合 FAX：048-600-6550

お手数ですが、FAX送信後は電話(TEL:048-600-6551)にてご連絡をお願いいたします。
独立行政法人水資源機構 経営企画部 企画課 寄附担当 宛

詳しくは、水資源機構ホームページ「寄附金募集」をご覧ください。

優 遇 措 置 水資源機構は、「特定公益増進法人」です。水資源機構への寄附金は、税法上の優遇措置が受けられます。

寄附による特典等

- ① 水紀行パスポートをもらえなく進呈
- ② ご寄附の口数に応じて、オリジナル記念品の進呈
- ③ ・水紀行パスポートの提示による、埼玉県行田市市内の協賛店舗等で割引等のサービス
・水紀行パスポートによる機構の関東管内の各施設等へのスタンプラリー
・利根導水総合事業所主催の寄附者限定特別施設見学会(希望者多数の場合は抽選)
- ④ 利根導水路関連イベント情報を利根導水総合事業所からメール配信(希望者のみ)
- ⑤ 寄附者のお名前を利根大堰の魚道観察室内にてご紹介いたします(希望者のみ)



水紀行パスポート



施設見学会の様子(イメージ)

第32回 水とのふれあいフォトコンテスト入賞作品



優秀賞 水の週間実行委員会会長賞
「激流」
 しばさき しずお
 芝崎 静雄
 高知県大豊町

審査員特別賞
「メダカ空を飛ぶ」
 うすい ゆたか
 白井 寛
 岡山県赤磐市



特選
「ハンモック」
 いえもり ただお
 家森 忠雄
 宮崎県東臼杵郡美郷町

編集・発行 独立行政法人 水資源機構 みずしげんきこう
 〒330-6008 さいたま市中央区新都心11番地2
 総務部広報課 TEL.048-600-6513 (直通) FAX.048-600-6510

安全で良質な水を安定して安くお届けすること、
 それが水資源機構の仕事です

リサイクル適性 **(A)**
 この印刷物は、印刷用の紙へ
 リサイクルできます。

ISSN 2187-8048



ホームページ
<http://www.water.go.jp>



Twitter
https://twitter.com/jwa_pr



Facebook
<https://www.facebook.com/jwaPR>